



泰野っ子

令和5年度学校だより 2月号
志布志市立泰野小学校 創立150年
電話 099-487-8159



(泰野小HP)

【キャッチフレーズ】 たっぷり遊び いっぱい勉強 のびゆく命 泰野っ子 児童数:46名

自分ってすごいじゃん！

校長 飛松 正文

縄跳び大会参観と子供たちへの御声援誠にありがとうございました。たくさんの方々に来ていただいて、子供たちもとても嬉しかったと思います。

今年度、泰野小学校の縄跳び大会を初めて見させていただいて、子供たちが3分間や5分間跳び続ける姿や跳び切った後の喜んでる姿に感動をもらいました。また、高度な縄跳びの技にも驚かされました。そして、ペアやトリオで仲良く跳ぶ姿。学級での長縄跳びの際に、ひっかかった友達に「いいよ。いいよ。」と言葉をかける姿に温かさを感じることもできました。とてもいい姿を見せていただきました。

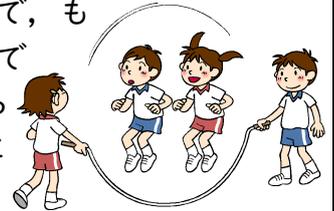
さて、子供たちに、始業式や終業式で話すことの一つに「何事も一生懸命最後まで」があります。今年度の学校便り4月号にも書きましたが、

何事も 一生懸命 最後まで

人間誰しも、嫌なこと・苦手なことはしたくないもの。しかし、これは嫌いだ！苦手だ！と思っていることは本当にそうなのでしょうか。一生懸命、最後まで取り組んでみた結果なのでしょうか。子供たちには、今は気付いていないすばらしい力が秘められています。

今の自分が好きなこと、得意なことだけに取り組んで、それ以外のことに挑戦しなかったり、てげてげに取り組んだりしていないでしょうか。もしかしたら、一生懸命に取り組めば、今まで嫌だ！苦手だ！と思っていたことも、好きになったり、得意だったりするかもしれません。自分に秘められた無限の力に気付けるよう、何事も一生懸命最後まで。

小学生の子供たちは伸び盛り。今、いろいろなことに挑戦することで、もっている力を伸ばすこともできますし、秘められた力に気付くことができるかもしれません。「できるようになったじゃん。」「自分ってできるじゃん！」「自分ってすごいじゃん！」きっと、そんなことに気付くことができる縄跳び大会だったのではないかと思います。下校後、子供たちの「自分ってすごいじゃん！」に気付かせてくださる家族の団らんの姿があったのではないかと思います。



これからも泰野っ子たちには、いろいろなことに挑戦してほしいと思います。たくさんの方々の御声援ありがとうございました。また、突然の通学路点検にも御協力いただき、誠にありがとうございました。



始まりました。タブレットによる家庭学習！

3学期から毎週水曜日タブレットによる家庭学習を始めました。eライブラリというアプリを使って学習を進めています。子供たちの取組の様子はいかがでしょうか。現在のところ、先生が課題（ドリル）を指示して、学習することが主になっていますが、子供たちがタブレットの操作に慣れてくると、自分の理解の状況に合わせて、自分のペースで学習を進めていくことができます。もちろん、予習もできますが、よく分かっていなかった学習も基礎から応用まで復習することができます。子供たちがタブレットを使って取り組んだ学習の様子は、取り組んだ問題・取り組んだ時間・その通過率まで担任の方で把握することができ、個別最適な学びの一役を担ってくれるのではと期待しています。